

大災害から学ぶBCPへの新たな視点と対応策

～巨大地震への備え、経営的視点から見たBCP構築手法と訓練～

日時 2019年11月21日(木) 10:00~16:30 (5.5H)

会場 東京・代々木・本会内セミナー室 (右図参照)
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL(03)3403-1972(直)

講師 プリンシプル・コンサルティング・グループ株式会社
プリンシプルBCP研究所 所長
林田 朋之氏 (はやしだ ともゆき)

対象 総務部門、経営企画部門、防災ご担当者、
経営幹部、CSR推進ご担当者 等

東京メトロ 副都心線 北参道駅下車 3番出入口徒歩1分

サンドウィッチ サブウェイ コーポ共済プラザ 明治神宮

千駄ヶ谷 北参道交差点

共済本部 西武池袋線 池袋駅 西武池袋線 池袋駅 西武池袋線 池袋駅

JR代々木駅の正面(西口)改札を出て、宝くじ売場と富士そばの間の道を進んで下さい。明治通りを原宿方面に進み、コンビニ・ローソンの先のビルです。

JR山手線・総武線・都営大江戸線 代々木駅下車(西口)徒歩7分

(会場案内図)

主催 一般社団法人 日本経営協会

開催にあたって

阪神淡路大震災や東日本大震災に続き、熊本・大分地震、鳥取地震と、大きな地震が数年置きに続いています。さらに首都直下地震や南海トラフ地震の発生確率も年々高まっています。企業の危機管理やBCP担当者の多くは、自社の危機管理・BCP整備の現状が、正しい方向に向かって行われているのかという不安があります。一方、2015年の会社法改正によるグループ企業の内部統制の実施と取締役の責任が明確になったこと、業界のリーダ企業からのBCP策定への強い要請もあることで、会社の大小を問わず、危機管理・BCPの"質"が今求められています。

本講座では、首都直下地震や南海トラフ地震を念頭に、最新の地震研究に基づく知見や、企業に対するBCP対応の評価基準が大きく変わってきていることにポイントを置き、時系列BCPマニュアルの作成手法、対策本部体制と行動計画、IT-BCP、さらに経営的視点をもった事業影響度分析の手法など、包括的なBCP対応策について詳説致します。対策本部訓練を想定した演習、事業影響度分析の演習を通じて危機管理・BCP対応への理解を深めていただきたいと思います。

■申込・支払方法
参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにてお申込みください。追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣責任者(連絡担当者)までお送りします。不着の場合は必ず電話にてご確認ください。参加料のお振込みは原則として請求書に記載されましたお支払期限までお願いいたします。
●振り込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
●万一ご都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。
●教材は原則として当日会場にてお渡しします。
●参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。すでにお振込の場合は、全額返金させていただきます。
●録音録画、撮影等は原則として出来ません。ご了承ください(特記の場合を除く)。

■早割・複製について【最大4,400円(税込)割引】
・早割(早期申込割引) お申込みされた講座のうち、開催日がお申込み日より2ヵ月以上先の講座について参加料を1講座1名あたり2,200円(税込)割引させていただきます。
・複製(複数申込割引) 複数名のお申込みで、参加料を1名あたり2,200円(税込)割引いたします。(ただし、同時にお申込みの場合に限ります)
・2019年10月1日からの消費税引き上げを前提としております。

■キャンセルについて
開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けれます。なお、当日までに連絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

■会員入会手続きについて
入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索/ご入会のご案内」をご参照ください。

■WEBお申込みの流れ
① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <http://www.noma.or.jp>
② 「セミナー/講座」を選択
③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
④ ご希望セミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック。
⑤ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
⑥ お申込みをいただきますと、確認メールが届きます。

参加料	参加料	消費税	合計
NOMA会員(1名)	30,000円	3,000円	33,000円
一般(1名)	37,000円	3,700円	40,700円

2019年10月1日からの消費税引き上げを前提としております。

お申込み・お問合せ先 一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ 池田
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL(03)3403-1972(直) FAX(03)3403-8417
URL <http://www.noma.or.jp>

一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ 宛 FAX (03) 3403-8417 2019年 月 日 事務局 使用欄 No. _____

参加申込書		「大災害から学ぶBCPへの新たな視点と対応策」		13707	2019.11/21 10:00開講 NOMA
企業(団体)名	フリガナ	TEL	<input type="checkbox"/> 会 員 <input type="checkbox"/> 一 般 (該当にレ印をつけて下さい)		
所在地	〒	FAX	業 種		
参加者氏名		所属・役職	早・複製	メールアドレス	
フリガナ			早・複	e-mail:	
フリガナ			早・複	e-mail:	
フリガナ			早・複	e-mail:	
請求書・参加券送付先	フリガナ	所属・役職	メール アドレス	e-mail:	

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②総務関連セミナーなど本会セミナー(事業)のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—□不要 ※今後eメールによるご案内も予定しています。ご希望の方は、ご記入ください。

大災害から学ぶBCPへの新たな視点と対応策

～巨大地震への備え、経営的視点から見たBCP構築手法と訓練～

プログラム内容

1. 首都を直撃する巨大地震への備えと指標

- (1) 危機管理における断層型地震と海溝型地震の違い
- (2) 東京本社企業の危機管理ポイント
- (3) 液状化、揺れ易さ、長周期地震動
- (4) 2015年会社法改訂と企業BCP

2. 最新被災シナリオとその影響範囲

- (1) 首都直下地震のシナリオと対応
- (2) 南海トラフ地震のシナリオと対応

3. 新たなBCP対応の視点と初動フェーズの重要性

- (1) 震災時の危機管理活動
- (2) 初動フェーズにおける危機管理のポイント
- (3) 初動フェーズの行動内容を整理する
- (4) 安否確認におけるSNSの有効性と留意点

4. 備蓄品選定の考え方

- (1) 首都直下地震時のインフラに関するシナリオ
- (2) 備蓄品の配備計画を立てる

演習 1. 備蓄品リストの作成 (参加企業毎)

備蓄品リストのテンプレートを配布し、それぞれの企業毎に、従業員数、帰宅困難者数、対策本部メンバー数などを変数として必要な備蓄品の数量と概算費用を算出して頂きます。

5. 有事のITを考える

- (1) 有事のITとは
- (2) 対策本部の情報ネットワークシステム構築
- (3) IT-BCP/ディザスタリカバリの考え方
- (4) 情報システム部門が実施すべき初動72時間の行動

6. 対策本部の機能と役割・訓練

- (1) 企業BCPの実態と課題
- (2) 防災訓練と対策本部訓練の違い
- (3) 机上訓練とシミュレーション訓練
- (4) BCP訓練計画案

演習 2. 対策本部シミュレーション訓練 (グループ毎)

対策本部シミュレーション訓練用時系列テンプレートを配布し、それぞれのグループ毎に与えられた役割に応じて模擬訓練を体験して頂きます。

7. 災害時のメンタルケアについて

- (1) 災害時における被災者と支援者のストレス
- (2) 災害時ストレスを理解する
- (3) 対策本部担当者の心構え
- (4) 災害時メンタルケアの三つの活動原則

8. BCP構築と事業影響度分析 (BIA) 手法

- (1) 危機管理活動とBCP
- (2) BCP策定の流れ
- (3) 事業影響度分析 (BIA)

演習 3. 事業影響度分析 (BIA)

グループ毎に、予め架空の企業を設定 (業種、規模などを想定) し、その企業が立案するだろうBCPと事業影響度分析を行い、各グループ毎に発表およびディスカッションを行って頂きます。

*必要なもの：電卓 (携帯、スマホで代用可能)、筆記用具をお持ちください。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師プロフィール

プリンシプル・コンサルティング・グループ株式会社 プリンシプルBCP研究所 所長 **林田 朋之** (はやしだ ともゆき) 氏
北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業のIT、情報セキュリティ、危機管理、震災および新型インフルエンザのBCP、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。
現在、企業の危機管理、BCP、情報セキュリティ、ITインフラシステムなどコンサルティング業務を遂行。

※出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせ下さい。